

関係者の皆さまへ

公益財団法人 助成財団センター  
理事長 山岡義典

## 2019 年度『助成財団フォーラム』開催のご案内

拝啓 新年を迎え、皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。当センターの業務につきまして、平素より格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

さて、公益法人は制度改革から既に 10 年を経過し、課題はあるものの制度運営、事業活動については皆さまの日ごろのご尽力、ご努力により一定の軌道に乗り民間公益活動の進展に大きく寄与されてきていることと拝察申し上げます。これからの時代は、さらに信頼される助成財団として、より良き活動を持続、発展させていく観点からも、社会から理解され、認知され、評価される活動が欠かせない時代を迎えています。

そのためには、助成財団としてガバナンスコード等の制定を通して、社会に向かって公益法人としての基本的な姿勢を明らかにしていくことも必要ですが、併せて助成財団としての活動を社会に積極的に開示しつつ、自ら社会との接点を求めて一緒になって取り組む姿勢を打ち出すことにより、助成活動の重要性ならびにその成果について一層の理解を深めてもらうことが大事であると考えます。

その活動の一環として広報活動への取り組みがありますが、それにとどまることなく、さらに広く「助成財団としてのアウトリーチ活動」が求められる時代を迎えております。2019 年度の助成財団フォーラムでは、これからの時代に必要とされるアウトリーチ活動に焦点を当てることにしました。

第 1 部の基調講演では助成財団の基本的なアウトリーチ活動の考え方とその取り組み、海外での事例について共有し、第 2 部では各助成財団から様々なアウトリーチ活動の事例報告をおこない、第 3 部では 1 部、2 部を通しての意見交換を行います。全体を通して、各々の助成財団が取り組むことができるアウトリーチ活動を考え、イメージしてみるための示唆やヒントが得られることを期待しています。

民間助成活動としての「アウトリーチ活動」は極めて多岐多様なものが考えられると思いますが、本日のフォーラムを通して、社会に向かって働きかけていく助成財団の活動の姿、方向性について、多くの皆さまから貴重なご意見等を賜り、皆さまの理解を深めていただき、今後の財団活動に生かしていくきっかけとなれば幸いに存じます。

なお、フォーラム終了後の交流懇談会につきましては、助成事業に関わる多くの関係者の皆さまとの交流を深め、ネットワークの構築を目指されて活発な情報交換の場としてご活用いただければ幸いです。助成財団の関係者はもとより、助成事業等にご関心をお持ちの多くの皆さまのご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬 具

追伸：「フォーラムへのお申し込み及びプログラム内容等」につきましては、以下をご確認のうえ、別添の「出欠連絡票」にて1月24日(金)までにお申し込みください。

1. 「助成財団フォーラム」の詳細：別添のフォーラム・プログラムをご覧ください。

※ なお、プログラムの内容については、諸事情により一部変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

2. フォーラムへの参加申込：添付の「出欠連絡票」に必要事項をご記入いただき、FAXにて1月24日(金)までにお申し込みください。

折り返し「参加票」をお送りいたします。

3. 参加費：【フォーラム参加費】 (一般) お一人 11,000円 (税込)  
(会員) お一人 8,000円 (税込)  
【交流懇談会参加費】 (一般および会員) お一人 4,000円 (税込)

4. 参加費のお支払い：1月31日(金)までに下記口座にお振り込み願います

\* 三井住友銀行 新宿西口支店 普通預金：5541320

\* 三菱UFJ銀行 新宿支店 普通預金：0478691

\* 口座名：公益財団法人 助成財団センター

(ご注意) 2月1日までのキャンセルの場合は振込手数料を除いた入金金額を払い戻しますが、それ以降は払い戻しがありませんので、予めご了承ください。

会場：大手町ファーストスクエアカンファレンス イーストタワー2階  
(千代田区大手町 1-5-1) 【Room B・C】

TEL：03-5220-1001



【最寄り駅】

■大手町駅(C8/C11/C12 出口直結)東京メトロ千代田線/東西線半蔵門線/丸の内線  
都営地下鉄三田線

■東京駅(丸の内北口4分)JR各線

# 助成財団に望まれる アウトリーチ活動を考える —現場との対話を通して社会的理解の促進へ—

1. 日時：2020年2月7日（金）13:00～17:55（受付開始は12:30から）  
— フォーラム終了後、18時頃から19:30頃まで＜交流懇談会＞を予定 —
2. 場所：大手町ファースト スクエア カンファレンス（イースター2F）【Room B・C】  
東京都千代田区大手町1-5-1 ファーストスクエア Tel 03-5220-1001
3. 定員：約150名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
4. プログラム
  - 13:00 開会挨拶 （公財）助成財団センター 理事長 山岡 義典
  - 13:10 来賓ご挨拶  
「公益法人に関する直近の課題・動向について」（仮題）  
内閣府公益認定等委員会 事務局長 米澤 俊介 様
  - 13:20 第一部  
基調講演Ⅰ（45分）  
「助成財団が必要とするアウトリーチ活動を目指して」  
（公財）秋山記念生命科学振興財団 理事長 秋山 孝二さん  
基調講演Ⅱ（30分）  
「米国における助成財団のアウトリーチ活動の現状」  
（公財）笹川平和財団 常務理事 茶野 順子さん
  - 14:35 休憩（コーヒープレイク）
  - 15:00 第二部（15分×5財団・10分×2財団）  
助成財団のアウトリーチ活動 事例報告（順不同）  
進行：（公財）三菱財団 常務理事 渡邊 肇さん
    1. 助成対象者を現地に訪問し、助成活動の理解を深める  
→（公財）麒麟福祉財団 常務理事・事務局長 太田 健さん
    2. 助成対象者の交流の機会を用意する  
→（公財）渥美国際交流財団 理事・事務局長 角田 英一さん
    3. 現場にでかけて助成プログラム開発のための調査活動によりニーズを探る  
→（公財）みんなでつくる財団おかやま 専務理事 石田 篤史さん
    4. 助成の成果や公募の情報を広く関係者に伝え、助成に対する理解を深める  
→（一財）キヤノン財団 事務局長 星野 哲郎さん
    5. 助成対象者の成果を広く社会（関係者）に伝える  
→（公財）住友財団 常務理事 蓑 康久さん  
（公財）サントリー文化財団 顧問 今井 渉さん
    6. 複数の財団が現地に出向き、助成に関して地域との理解を深め交流する  
→ NPO支援財団研究会  
報告は、（公財）トヨタ財団 事務局長 大野 満さん

16:35 休憩（質問／意見票の回収と整理）

16:50 第三部 意見交換会 進行：（公財）助成財団センター 理事 渡辺 元  
質問に対する意見交換

17:50 閉会挨拶 （公財）助成財団センター 専務理事 田中 皓

18:00 交流懇談会 於・【Room A】

※ なお、プログラムの内容については、一部変更となる場合もありますので、予めご了承ください。